

新型コロナウイルスをめぐる最新の動き(5月22日付)

在モンリオール日本国総領事館

●当館管轄州における感染者数等の現状(5月22日(金)15時現在, 各州政府 HP・記者会見から引用)

	陽性*	死亡	現状の感染者数**	検査済(陰性)	入院者数
QC	46141 (+646)	3865 (+65)	28457 (+89)	321123 (+6876)	1479 (-25) (内 ICU 患者:171 (-5))
(MTL)	23413 (+349)	2454 (+43)	-	-	-
NB	121 (0)	0 (0)	1 (0)	21752 (+278) ***	0 (0)
NS	1048 (+2)	58 (0)	29 (0)	37405 (+327)	8 (-1) (内 ICU 患者:4 (0))
PEI	27 (0)	0 (0)	0 (0)	5109 (21日)	0 (0)
NL	260 (0)	3 (0)	4 (0)	11105 (+122) ***	4 (0) (内 ICU 患者:1 (0))

(注:括弧内は前日比)

*当館管轄州は「確定」「推定」の分類ではなく、「陽性(Positive)」「陰性(Negative)」のみの分類表記。但、ケベック州は確定数。

**「現状の感染者数」は、「累計陽性者数」から「治癒者数」と「死亡者数」を差し引いた数(=Active cases)。

***陽性数も含めた検査数の合計を表示していることに留意。

1 当館からのお知らせ等

◎(5月22日)伊澤総領事からのメッセージ

気候も快適になり、カナダは一年で一番良い季節を迎えつつありますが、皆様如何お過ごしでしょうか。依然として感染拡大が続くモンリオールですが、ケベック州政府は、来週以降、徐々に社会経済活動を再開させて行きます。来週からは通りに面した商店も再開されます。既にここ数日、以前よりも多くの市民が街に出てきているように感じます。自主隔離生活も長期になり、閉塞感のあるこの不便な状況から解放されたい気持ちは理解できますし、街に活気が戻ってくるのも楽しみです。既に感染が落ちついている大西洋州で制限解除が進むのも当然でしょう。その一方、抑制されつつあるとはいえ、依然として毎日数百名の感染者が出ているモンリオールにおいて、この時点で活動制限を緩めていくことが、感染にどのような影響を及ぼしていくのか見極めが必要だと思います。

今後感染がどのようなっていくのか予断は難しいですが、ケベックについて言えば、先般州の研究所が公表した見通しにもある通り、残念ながら感染が早期に収束する見通しは少なさそうです。しかも制限解除によって市民間の接触も格段に増えることとなります。従って、今後しばらくの間、日常生活において、私たちはウィルスとの共生を余儀なくされることになると思います。その期間がどれ程になるのか分かりません。ケベックに住む私たちは、長期戦の覚悟で、ビジネスの仕方やお子様の就学等様々な面で、今後の生活を考えていく必要があります。

総領事館の活動は従来通りですが、まずは、来週以降の制限の段階的解除がどのような状況になるのか集中してフォローしていきます。これまで以上に街に市民が出てきますので、皆様におかれましても、十分な予防措置を講じて頂きたいと思っております。

◎(5月22日)当館管轄州が発表した規制緩和プランの概要を当館 HP に掲載しています。

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/recovery_plans.pdf

◎(5月21日)エアカナダ社HPによれば、モントリオール・成田間の同社直行便の運休を、7月30日まで延長することのことですので、ご注意ください。

<https://www.aircanada.com/ca/en/aco/home/book/travel-news-and-updates/2020/china-travel.html#/pacific-4>

(随時更新)日本とカナダの間のフライトは頻繁に変更されています。在カナダ日本国大使館 HP では「日本・カナダ間の渡航に関する情報」を随時更新しておりますのでご参照ください。

https://www.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/Covid19_20200330.html

◎(5月18日)新型コロナウイルス感染症への対応に関する外国プレス向け記者会見(第10回:概要)

https://www.youtube.com/watch?v=tnzv8kU_tz8

◎(5月8日)ケベック州保健研究所 (INSPQ)による「ケベック州における隔離解除戦略:予測」

(<https://www.inspq.qc.ca/covid-19/donnees/projections/deconfinement>)

ケベック州保健研究所が、同州における隔離解除の影響について、ラヴァル大学と共同で行った予測(「ケベック州における隔離解除戦略:予測 (Stratégies de déconfinement au Québec : projections)」)を発表。

いずれのシナリオでも、モントリオール圏では今後数カ月感染が継続する見通しであり、モントリオール圏でのウイルス感染収束が見通せない状況にあると予測。

※ 当該予測値には未確認のケース(検査をしていない、症状があらわれない等)も含まれていることから、州政府が公式に発表している統計上の確定値よりも、数値が5倍程度高くなっていることに留意が必要(例えば、現在隔離措置の下にあるモントリオール圏の5月12日付(確定)新規感染者数は約600人であるが、当該予測値では同じ状況で5月の一日平均は2400~3500人と算出している)。

【ポイント】(当館作成概要:https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/0512_Modeling.pdf)

- モントリオール圏では、いずれのシナリオでも、今後数カ月感染が継続していく。
- 当該モデルは「モントリオール圏(Grand Montreal: モントリオール, ラヴァル, モンテレジ, ラノディエール, ロレンシャン)」と「その他の地域」に分けて予測。
- モントリオール圏において、現時点で隔離解除した場合、新規感染者数・入院者数・死亡者数ともに急激に増加する可能性があり、感染者数は6月初めから一日1万人以上になる等と予測。
- また、同圏で隔離を継続した場合でも、悲観的シナリオでは新規感染者数・入院者数・死亡者数ともに増加を続け、8月には一日の新規感染者数は平均9千人に達すると予測。(楽観的シナリオでは4月~5月に頭打ちとなり、以後徐々に減少。それでも8月を越えて感染は継続していく。)
- その他の地域については、隔離措置を継続した場合減少し、隔離解除した場合でも一定か、増えても僅か。

◎(5月6日)モントリオール・アカデミー会による COVID-19 関連情報

当会有志による COVID-19 パンデミックにおける邦人支援プロジェクトの一環として、当会に所属している様々な分野のエキスパートが、COVID-19 に関する医療健康情報を日本語で随時発信しています。以下をご参考。

URL: <https://www.montreal-academy.com/covid-19> (モントリオール・アカデミー会幹事 佐藤宏明)

(注)COVID-19に関する研究は日々更新しております。当サイトの記事については、できる限りの努力をしていますが、その正確性、最新性、適切性に関して第三者に担保されるものではありません。また利用者の皆様が当サイトの情報を用いて行う一切の行為について、記事の投稿者と所属施設、アカデミー会、及び在モンリオール総領事館は、いかなる責任も負いません。

◎(4月28日)ケベック州の経済活動や学校等の再開に係る特設ページがケベック州 HP に掲載されました。

<https://www.quebec.ca/sante/problemes-de-sante/a-z/coronavirus-2019/reprise-graduelle-activites-mesures-ralentissement-covid19/#c57355>

◎(随時更新)各州政府および当地報道発表による感染データの数値をもとに、状況の推移を把握するためのグラフを作成しましたので、ご参照ください。

<https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/graph.pdf>

◎当地で疑わしい症状が出た場合に自分でどういった対応をとるべきか等について、ケベック州が対応ガイド(Self-care Guide)を掲載していますので、万が一の際に参考にしてください。

https://cdn-contenu.quebec.ca/cdn-contenu/sante/documents/Problemes_de_sante/19-210-30A_Guide-auto-soins_anglais.pdf?1584985885

2 新型コロナウイルスに係る当館管轄州の報道ぶり

※以下の情報は、報道ベースのものであり、当館が情報の正確性について保証するものではありません。

【1 カナダ全般】

(1)(22日)10時30分、トルドー首相が定例記者会見を行ったところ、要旨は以下のとおり。

●経済再開に向け、検査と感染経路調査を強化する必要性について、州・準州政府と確認した。連邦政府は、検査数増加(現状1日6万件)、感染経路調査強化(州の要請により連邦政府職員を動員)、経済再開に向け各州の間の情報収集・共有(使用するアプリケーションについては近日中に発表予定)の面で州政府を支援していく。

●アジア系カナダ人に対する差別は許されない。ヘイトと差別はカナダ的価値に当てはまらない。

(過去のトルドー首相記者会見映像・トランスクリプト一覧) <https://pm.gc.ca/en/videos>

(関連報道)

Ottawa espère « recommander » une application de traçage

<https://www.lapresse.ca/covid-19/202005/22/01-5274582-ottawa-espere-recommander-une-application-de-tracage.php>

(2)カナダ銀行総裁が、新型コロナ感染が収まれば経済活動は早急に回復するであろうと発言。

On exagère l'ampleur de la crise, dit Stephen Poloz

<https://www.ledevoir.com/economie/579416/coronavirus-on-exagere-l-ampleur-de-la-crise-dit-stephen-poloz>

【2 ケベック州】

(1)(22日)13時、ギルボ州副首相他がモンリオールにて記者会見を行ったところ、要旨は以下のとおり。

●1日の検査件数は今週水曜日に12654件に達した(目標は14000件)。

- 本日より屋外における集まりが可能となっている(最大10人)。できる限り家の外でのマスク着用を要請する。
- 観光部門の再開は段階的に行われる予定で、保健当局の許可を待っているところである。
- 文化部門の再開を発表: 29日より州全域で、美術館、図書館の貸し出しカウンター、ドライブインシアターの再開を条件付きで許可する。また6月1日より州全域で、レコーディングスタジオ、(無観客での)ショーのレコーディングの再開を条件付きで許可する。その他の文化活動については保健当局の許可を待っているところである。
- (連邦政府が提供する感染経路調査に関する支援について、)提供はありがたく受け止めている(副首相)。現在モントリオール圏では1日500件の経路調査目標が達成できている(モントリオール保健局長)。州内の状況は制御されているため現状連邦政府に支援要請は出していないが、夏に向けて同支援は役立つであろう(州保健局長)。
- キャンセルされたショーのチケットは払い戻しされる(州文化大臣)。
- 再開されたガスペジとモリシ地域の小学校で感染が確認されたが、感染者は隔離され拡大するとは見ていない。(関連報道)

Déconfinement dans le milieu culturel à partir du 29 mai

<https://www.lapresse.ca/covid-19/202005/22/01-5274611-deconfinement-dans-le-milieu-culturel-a-partir-du-29-mai.php>

(2)(22日)モントリオール圏の公共交通公社各社が、25日より利用者にマスクを配布予定。

Transport public dans la région de Montréal: distribution de masques dès lundi

<https://www.journaldemontreal.com/2020/05/22/transport-public-dans-la-region-de-montreal-distribution-de-masques-des-lundi>

(3)(21日)モントリオール市が、25日から再開する商店に対人距離確保遵守確認のため調査官を派遣予定。

Montréal déploiera des inspecteurs dans les commerces

<https://ici.radio-canada.ca/nouvelle/1705046/montreal-deploiera-des-inspecteurs-dans-les-commerces>

(4)(22日)新型コロナウイルスによる死亡がガン抜いて州内の死因トップに。

La COVID-19 tue plus que les cancers

<https://www.tvanouvelles.ca/2020/05/22/la-covid-19-tue-plus-que-les-cancers-1>

(5)(22日)ル・ドゥヴォワール紙の調査によると、低所得者層の子供はそうでない層よりも小学校に戻る数が少ない。社会経済的に恵まれた学区の小学校では平均で64%の生徒が登校し、恵まれない学区の小学校では50%の生徒が登校している。

Les élèves des milieux défavorisés moins nombreux à retourner à l'école

<https://www.ledevoir.com/societe/education/579427/retour-inegal-en-classe>

(6)(21日)コラム: 大きな第2波が来ない限り、ロベルジュ州教育大臣は、9月にはセカンダリ生(中高生)たちは学校に戻ると断言すべきである。公立中高生は州政府の矛盾するメッセージや先生のランダムなフォローアップに翻弄されてきたが、中高生の学業成功のためにはこれ以上彼らを放っておいてはいけない。

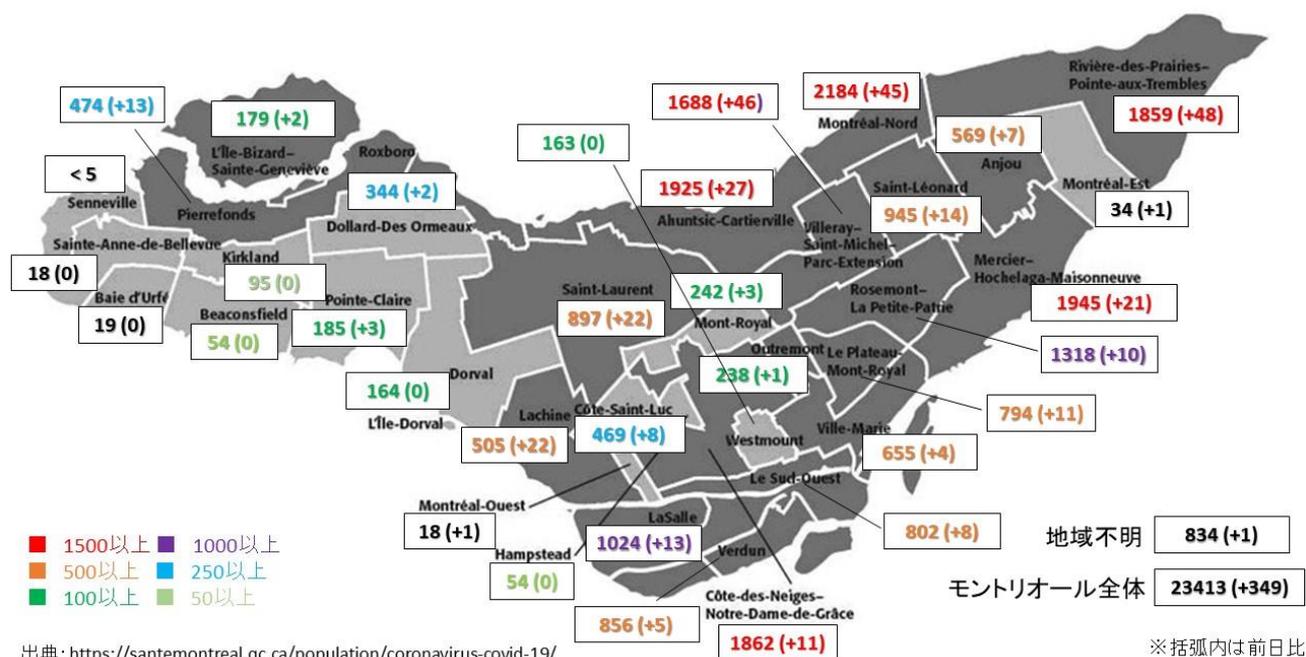
Le secondaire, en chair et en os (Agnes Gruda – Chroniqueuse – La Presse)

(参考)

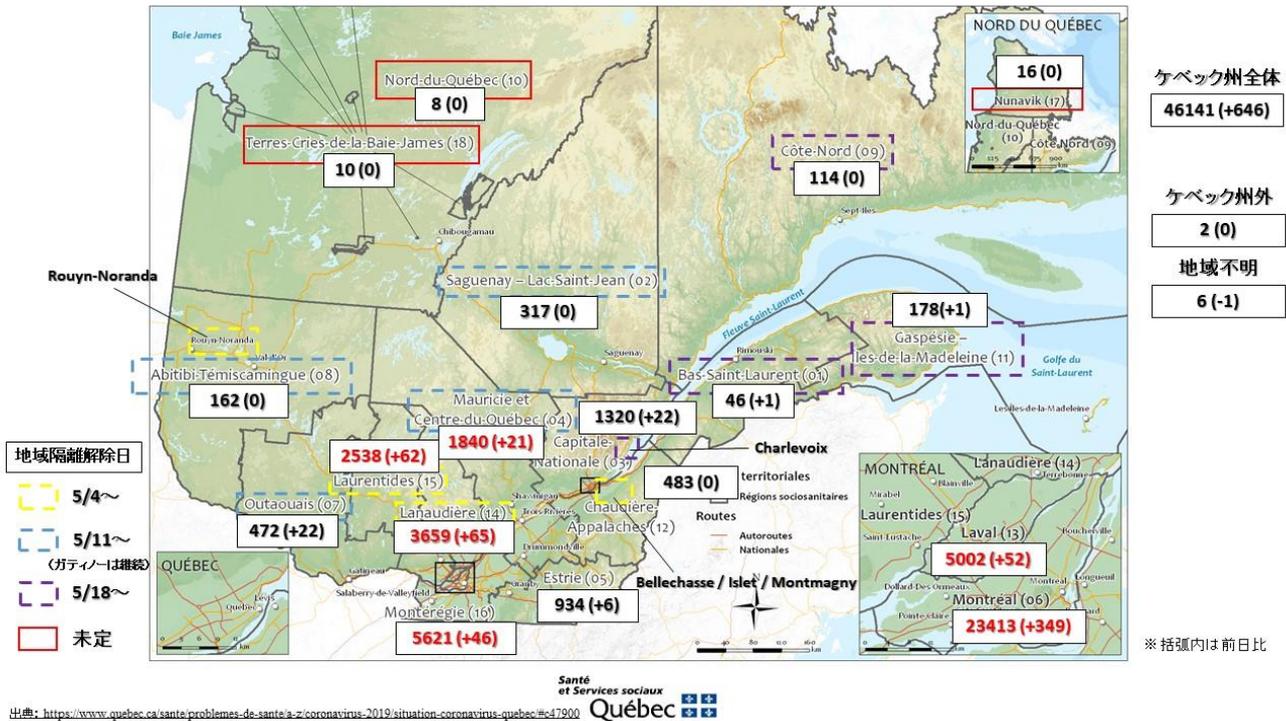
(22日)3月にモントリオールのNDG地区で起きた切り付け事件被害者のインタビュー記事。同区の韓国食材店前で刺された被害者は1年間の予定で家族と共にモントリオールに来ていた韓国人研究者で、現在は本国に帰国。

Stabbing of Seoul researcher in N.D.G. sends shock waves through Asian community

<https://montrealgazette.com/news/local-news/stabbing-of-seoul-researcher-in-n-d-g-sends-shock-waves-through-asian-community/wcm/98c15b14-bffc-4fe6-8005-5571f97b22bb/>



(参考:5月21日18時現在モントリオール島地区別感染者数)



(参考:5月21日18時現在ケベック州地域別感染者数)

【3 ノバスコシア州】 (※定例記者会見は火・水・金のみ開催の模様。)

(1) 州政府関係者による記者会見の要旨

- Both new cases today are related to Northwood long-term care facility;
- Now expanding the list of symptoms used to screen for COVID-19: anybody with *any one of the following symptoms* should visit <https://811.novascotia.ca> to determine if they should call 811 for further assessment:
 1. fever (i.e. chills, sweats)
 2. cough or worsening of a previous cough
 3. sore throat
 4. headache
 5. shortness of breath
 6. muscle aches
 7. sneezing
 8. nasal congestion/runny nose
 9. hoarse voice
 10. diarrhea
 11. unusual fatigue
 12. loss of sense of smell or taste
 13. red, purple or blueish lesions on the feet, toes or fingers without clear cause
- The use of gloves in a non-medical setting is strongly discouraged as it gives a false sense of security

and people are less likely to wash their hands frequently.

(2) (22日) **Two New Cases of COVID-19; Symptoms for Testing Expand**

<https://novascotia.ca/news/release/?id=20200522002>

Deux nouveaux cas de COVID-19; nouveaux symptômes justifiant le dépistage

<https://novascotia.ca/news/release/?id=20200522003>

(3) (21日) **Help coming for N.S. artists struggling during COVID-19, minister says**

<https://www.cbc.ca/news/canada/nova-scotia/help-coming-for-n-s-artists-struggling-during-covid-19-minister-says-1.5579125>

(4) (21日) **Nova Scotia salons, stylists learn proposed regulations for opening after COVID-19**

<https://www.thechronicleherald.ca/business/local-business/nova-scotia-salons-stylists-learn-proposed-regulations-for-opening-after-covid-19-452572/>

(5) (22日) **Visitor restrictions easing at Nova Scotia hospitals**

<https://www.cbc.ca/news/canada/nova-scotia/visitor-restrictions-easing-in-nova-scotia-hospitals-1.5580235>

【4 ニューブランズウィック州, プリンズエドワードアイランド州, ニューファンドランド・ラブラドール州】

ニューブランズウィック州

(1) (22日) 州はフェーズ3に移行。決められた2家族のバブルを超えて、家族や友人に会うことができる。鍼灸院や美容室・エステサロンも再開。5月29日には、待機手術実施の増加、プールやジムの再開が予定されている。

N.B. COVID-19 roundup: Province moves into phase3 of recovery plan- in stages

<https://www.cbc.ca/news/canada/new-brunswick/covid-19-case-coronavirus-yellow-phase-1.5579981>

(2) (22日) ヒッグズ首相は、5月29日付で、季節外国人労働者の入州を許可すると発表した。対象者は、14日の隔離が義務付けられる。

Temporary foreign workers to be allowed back into N.B. again

<https://www.cbc.ca/news/canada/new-brunswick/higgs-temporary-foreign-workers-disappointed-nb-1.5580078>

プリンズエドワードアイランド州

(1) (21日) 州政府は先週の15日、規制緩和につれて起こり得る第2波の予測を公開。

現状の規制下では、通常の50%に対人接触が抑えられているとしたが、規制緩和が進み、80%に接触が戻った場合、新たに27の救急外来用ベッドが必要になると予測。

New PEI projections show possibility of up to 27 people needing critical care because of COVID-19

<https://www.cbc.ca/news/canada/prince-edward-island/p-e-i-covid-19-modelling-hospitalizations-1.5578506>

(2) (22日) フェーズ2移行で再開可能になるサービスのまとめ。小売店や美容室・マッサージ店、否認可保育園の再

開。レストランは引き続き配達のみ、州境の規制も変更はない。

Today marks phase2 of ease back pf P.E.I.'s pandemic restrictions: Here's what changes

<https://www.cbc.ca/news/canada/prince-edward-island/pei-phase-2-pandemic-restrictions-1.5578827>

ニューファンドランド・ラブラドール州

(1) (22日) 22日会見の要旨。新規感染者ゼロが3週目に入り、フィッツジェラルド州主任医療局長はいくつかの規制緩和を発表。22日付で屋外テニス、また25日付でペット用美容室の再開を許可。

NL enters 3rd week with no new positive cases, loosens some restrictions

<https://www.cbc.ca/news/canada/newfoundland-labrador/newfoundland-labrador-covid19-may-22-1.5580154>

(2) (21日) 21日の会見の要旨。フィッツジェラルド州主任医療局長は、2週連続の感染者ゼロでも、緩和レベルを前倒しする予定はないとした。また、ポール首相は、6月8日にも、レベル3へ移行し、公共のスペースやビジネスが再開する予定とした。

N.L. marks 2 straight weeks without a single new COVID-19 case

<https://www.cbc.ca/news/canada/newfoundland-labrador/covid19-newfoundland-labrador-may-21-1.5578484>

(3) (21日) 東部医療地区では、4月末までに、1万1500の専門医との対面診察がキャンセルされている。手術に関しては、4月の末までの6週間で、昨年同時期比で、78%減。東部医療局は、至急性の高いものから順に再開されると発言。

Massive backlog of cancelled surgeries, appointments at Eastern Health

<https://www.cbc.ca/news/canada/newfoundland-labrador/backlog-surgery-appointments-eastern-health-covid-19-1.5578347>

(了)